

9 月庁内連絡会議 会議録

平成 27 年 9 月 25 日（金） 11：00～ 庁議室

（出席者）副町長・教育長・地域交流課長・各課課長補佐・学校教育課職員・事務局 2 名

（欠席者）議会事務局職員・会計課職員

1. 会長挨拶

新任のため、この会議の趣旨を把握しきれておりませんので、地域交流課長の説明により挨拶に代えさせていただきます。

（地域交流課：課長）

この会議は、町内会長会議であったことを各課で共有するという目的、それと庁舎内のそれぞれの課へ連絡したいことなどを連絡する。いうなれば、情報の共有という趣旨ではじまった会議であります。会長が副町長となっています。今回は 9 月の町内会長会議のことを議題としています。

2. 町内会長会議

（1）平成 27 年度地域安全大会について（総務課：課長補佐）

町内会長へ参加のご案内をしています。これは 10 月 11 日から 20 日までの全国地域安全運動期間中に行われるイベントでございます。日時は、10 月 14 日の 1 時半から 3 時半まで、場所が宇美町の中央公民館です。式典や講演会が行われます。これを町内会長へ参加のご案内をしています。質問等はありませんでした。

（副町長）

行政職員は行かないのか。

（総務課：内野課長補佐）

総務課防犯係から出席します。

（副町長）

誰か。

（総務課：課長補佐）

防災防犯係の職員です。

（副町長）

なにをするのか。

（総務課：課長補佐）

町内会長の引率です。

（副町長）

町内会長は何名出席するのか。

（総務課：課長補佐）

希望者だけです。昨年度は 10 名程度出席しています。

(2) 敬老行事について（福祉課：課長補佐）

9月の敬老の日を中心に各町内会で行われます敬老行事について、福祉課から70歳以上の高齢者の人口を基準にして、補助金を交付しています。その交付に関しての手続きと事業報告についてをお願いをしました。あとは説明資料で人口とか年齢の考え方の資料をつけてお渡ししてます。

（副町長）

この祝金は持参しているのか。

（福祉課：課長補佐）

本来は、町内会長会議の後に直接お渡しするが、今回は9月1日の年齢を基準に70歳以上の人口を確定しているので、町内会長会議が翌9月2日に行われ、準備期間が短かったため、後日、職員が町内会長のお宅に持参してお渡ししております。

（副町長）

町内会長に渡して本人に町内会長から渡すのか。

（福祉課：課長補佐）

基本的に町内会で行う敬老行事に対する補助金としています。

（副町長）

敬老祝金のほうはどうか。

（福祉課：課長補佐）

町内会にお願いして、町内会長または役員から本人に直接渡しています。

（副町長）

町内会長に持って行ったときに受取を確認しているか。

（福祉課：課長補佐）

ひとりずつ確認しています。

(3) 社会福祉協議会より（福祉課：課長補佐）

①赤い羽根共同募金の羽根（針・シール）の確認について

例年10月に、赤い羽根の共同募金を社会福祉協議会が行っておりますので、それに関して各町内会に赤い羽根の種類、針つきがいいのかシール式がいいのかお訊ねしています。

（副町長）

昔のことだが、赤い羽根の募金については、募金がどこにいつて何に使われているのかと尋ねる人がいた、それを答えられるように、募金のお金の流れを把握しているのか。

（福祉課：課長補佐）

「社会福祉協議会だより」で随時、報告がされています。

（教育長）

4割から6割程度還元されているはずです。

（福祉課：課長補佐）

いろいろな形で還元されています。

（副町長）

尋ねる人は、いろいろな形と言われてもわからない。こういう流れで使われています、と話ができるよう頭に入れておいてください。

3. 公民館長会議（社会教育課：課長補佐）

（1）第 52 回町民大運動会の開催について

日時が 10 月 11 日（日）午前 8 時 30 分、開会式のため整列をお願いした。場所が志免中央小学校運動場になります。雨天時の中止・開催の有無は午前 7 時で判定させていただいて町内放送をさせていただきますと説明しています。それから、体育部長会議が 9 月 29 日に最終の会議を行うとのことで説明をしています。意見等はありませんでした。

（副町長）

一点確認だが、公民館長イコール町内会長なのか。

（社会教育課：課長補佐）

そうです。

（副町長）

使い分けはどうかっているのか。

（社会教育課：課長補佐）

公民館の管理運営に関しては公民館長となります。

（副町長）

公民館に案内するときは公民館長あてで文書を発出するのか。

（社会教育課：課長補佐）

そうです。

（教育長）

厳密に言えば、行政と教育機関で別である。行政が町内会長、公民館長は教育機関の代表となります。今は一緒になっているが、他市町では一部違っていたりする。志免町は 1 町内会 1 公民館なのでそれがわかりづらい。行政区が 3 つで一つの公民館とかであればわかりやすいのかもしれない。住民の側からすると町内会長なのか公民館長なのかの認識が曖昧であるのが実態ですね。

（副町長）

この使い分けで不都合があるのか。

（教育長）

公民館の改修などは公民館長として社会教育課へ。全体の行政としてのことは、地域交流課へいうことになる。

（地域交流課：課長）

運動会に関連して、昨年から課長と課長補佐が時間割をして出勤する依頼があっているが、今年はどうなのですか。

（社会教育課：課長補佐）

今年もその予定です。依頼が遅れております。

（副町長）

運動会当日の天気予報はまだでてないのか。

（社会教育課：課長補佐）

まだです。予報がでるのは、早くて 10 日前程度からかと思います。

（副町長）

昨年は、中止の判断が早すぎた気がした。

(教育長)

結局、地域からすると弁当を前日から準備したりなどがあり、当日だけの問題ではないのが実情です。

4. 協議事項

(地域交流課：課長補佐)

地域交流課から、協議事項ではないのですが、町内会長会議の際に牛房課長から町内会長にお伝えした事があるので情報共有としてお伝えします。ある町内会長から、地域のなかで家庭内や近隣トラブルなどの相談を受けることがあるが、プライバシーの問題などから関わったり、対応をするのが難しくなっているので困っているという話をいただいております。それにつきまして、こういったことは各町内会でも起こっていることと思いますので、「どうしても解決が難しい困り事がありましたら私どもに相談いただければ、すぐに解決とまではいきませんが、できるかぎりのことはさせていただきます。また、対応が難しい専門的なことは、関係部署や関係機関に繋ぐこともできますので、お困りの点はなんなりとご相談ください」とお伝えしておりますので、地域交流課から各課に繋ぐことがあるかと思いますが、その時はよろしくお願いします。

(教育長)

難しい部分もあるとは思いますが。町内会長などから相談があったとき、まずはしっかりと話を聞き、関係部署や関係機関など適切に対処できる窓口をご紹介しますのが大事である。

(地域交流課：課長)

どこに相談していいのかわからないときは地域交流課でいいのですが、それぞれの町内会長もわかっていて、これはこの課かなと相談に来られた時に対応をお願いします。それで、それが難しい対応でしたら、関係機関があるなら関係機関に繋いでいただいたり、複数の課で話さなければならないような内容であれば、地域交流課に連絡いただければ調整をしていく。要するに、困り事の相談があれば連携して対応していくということで認識していただければと思います。

次回予定 10月5日(月) 11時から 庁議室